

チャレンジ！グリーン活動等を通して児童生徒の主体的な活動を推進する

ねがい

〈目的〉

主体的に行動できる児童生徒を育てるために、ふるさと櫃石を誇りに思い、地域を活性化し、地域に貢献する喜びを感じさせることを大切にしながら、あいさつ運動やチャレンジ！グリーン活動を計画することにしました。

つながり

〈内容〉

● 地域と連携したチャレンジ！グリーン活動

これまでも総合的な学習の時間等を使って、小中合同で海岸などの清掃活動を行ってきました。さらに今年度は、地域の方に喜んでもらえる場所の整備をしたいと考え、新港近くの公園の清掃や整備を行うことにしました。

草刈り、木の枝の剪定から始め、ベンチを磨いてペンキを塗ったり、通路にはレンガを敷き詰めたりして、散歩の途中に休憩できる「新港公園」を整備しました。

計画の段階で地域の方から助言をもらったり、剪定した枝や草を老人会の方が軽トラックで運んでくれたりしました。また、作業の途中で通りかかった人は生徒たちに励ましやお礼の言葉をかけてくれて、地域の方に助けられ、見守られながら活動を続けることができました。



【通路にレンガを敷き詰めていきます】

● 小中で取り組むあいさつ運動

「かがわマナーアップリーダーズ」に登録し、小学校児童会と中学校生徒会があいさつの実態について話し合いました。そして、「地域に広げるあいさつ運動」をしようと計画して、小学校5、6年生と中学生が中心になって始業前のあいさつ運動を行いました。



【小中いっしょに朝のあいさつ運動】

高まり

〈成果〉

児童生徒は、自分たちが計画した活動を地域の方が応援してくれ、賞賛してくれたことにより、自信をもつことができました。また、地域の方が喜んでくれたことを自分たちの喜びと感じ、さらに次の活動へ主体的に取り組もうとする意欲をもつことができました。今後も、幼小中や地域と連携してさまざまな活動を行っていきたいと思います。